

ドボジョを応援! Vol.03

土木技術者女性の会
サポーター



～長野県建設業協会 女性部会の取組み～

株式会社アイサスは土木技術者女性の会サポーターとして、土木の仕事に携わる土木系女子「ドボジョ」を応援しています。長野県は全国的に女性部会の取組みが充実しており、他県からも非常に注目されています。

今回、長野県建設業協会 女性部会の取組みと部会長の思いに密着しました!



部会長（モニター）と3名の副部会長

女性部会のはじまり



建設女子

choken-woman.jp
NAGANO

H27年度に設立。国土交通省が定めた「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」で当時の協会長が私たち15名を招集し活動することになりました。地元という狭い地域でしか仕事をしていなかったのが、女性がそもそもそんなにいないと思っていたし、実際たくさんの方がいらっしゃることにとても驚きました。初対面の方ばかりなので、立ち上げ時は不安でしたね。



女性部会の活動

毎月欠かさずホームページの更新をしています。また、部会員が交代で建設女子のアンケート及びインタビューを実施し記事にしています。現場見学会では建設業だけでなく県からの

依頼で一般の方向けや学生に向けた企画に対応することもあります。その際は現場の提供や意見交換会の機会を設けるため調整を行っています。他県との交流ももちろんあります。以前、けんせつ小町甲斐（山梨協会）の会長と「交流できたらいいね」と話していて、実現したときは嬉しかったですし、とても楽しい時間を過ごせました。私たちも他県の取組みは気になりますし、オンラインでの交流も何度か実施しています。早くコロナが収まって、直接お会いできればいいなと思っています。



現場見学会の様子

女性部会のやりがい

部会設立後の意見交換会で出た議題が、トイレ問題でした。そこで女性用トイレを設置するための費用をみてほしいと県に依頼し、改善されたことがありがたかったです。また、部会員同士での会話は日々のストレス発散にもなりますし、県外に出かけることも楽しいので正直、苦労だと感じたことはありません。



細々でもいいから長く続けることが大事。

前部会長から意識し続けていること、それは“細々でもいいから長く続けること”です。現場に女性がいることが当たり前、自然に見かける日が来るまで長く活動しなきゃと思っています。この意思是今後も引き継いでいきたいです。

株式会社 相模組
長野県建設業協会 女性部会長 倉科 里絵様

女性部会の
ホームページは
こちら ▶▶▶



<https://choken-woman.jp/>

※写真は長野県建設業協会から提供